

平成23年度事務事業評価シート(平成22年度分)

予算科目	会計	一般会計	001	款	10	項	06	目	01
事務事業名	スポ少野球大会開催事業								
担当部署	生涯学習部生涯学習課神岡中央公民館		電話	0187-72-2501			内線		

◆事務事業の位置づけ

総合計画の体系	施策の柱	02:未来を創り心豊かな人を育むまちづくり
	施策の大綱	04:スポーツ、レクリエーションの推進
	施策	01:スポーツ、レクリエーションの充実
	施策の内容	01:スポーツ活動の充実
根拠法令等		

◆計画Plan

事業の目的 (何のためにこの事業を行うのか)	市民それぞれのニーズや能力に応じたスポーツ事業、スポーツ教室を実施し、心身の両面にわたる健康の保持増進、体力の向上を図る。
事業の対象 (事業の対象となる人、物など)	小学生
事業の内容 (具体的にどのような活動をするのか)	①大仙仙北スポーツ少年団選抜野球大会を開催する ②大仙仙北スポーツ少年団新人野球神岡大会を開催する
事業の成果 (どのような成果を期待するのか)	個々のニーズや能力に応じたスポーツ事業を実施することにより、健康の保持増進、体力の向上、ストレスの発散、生活習慣病の予防などが図られ、明るく活力ある地域社会の形成が期待される。

◆実施Do

項目	名称	単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度
活動結果 (事業の活動量を測る)	① 開催回数	回	2	2	2
	② 参加チーム数	チーム	32	32	32
	③				
成果 (事業の成果を測る)	① 大仙仙北スポ少野球選抜大会参加者	人	320	320	320
	② 大仙仙北スポ少新人野球神岡大会参加者	人	320	320	320
	③				
投入コスト	決算額		397千円	389千円	384千円
		一般財源	397千円	389千円	384千円
	人件費		1,427千円	1,409千円	1,426千円
		一般職員の年間従事人数	0.2人	0.2人	0.2人
		一般職員以外の年間従事人数			
	総コスト	(決算額+人件費)	1,824千円	1,798千円	1,810千円

事業を取り巻く環境	少子・高齢化を始めとする社会環境や生活様式の変化により、一人一人がスポーツに接する目的や求めるものが多様化するとともに、スポーツへの期待・ニーズが高まってきている。
-----------	--

◆評価Check

評価項目		評価	
必要性	①【市民ニーズ】 事業を取り巻く環境の変化等により、事業に対するニーズが薄れていませんか	A 薄れていない B 薄れている	A
	②【市が実施する必要性】 市が実施主体となってこの事業を行うことは妥当ですか	A 妥当である B 妥当でない	A
	③【計画上の位置づけ】 施策を達成するための手段として妥当ですか	A 妥当である B 妥当でない	A
	評価の理由	小学校体育連盟主催の大会を継承する伝統ある大会として定着しており関係者の関心も高い	
有効性	①【成果】 活動結果に対し事業の成果は順調に上がっていますか	A 上がっている B 上がっていない	A
	②【活動内容見直しの余地】 事業の成果をさらに向上させるため、事業内容に見直しの余地がありますか	A 余地はない B 余地はある	A
	評価の理由	野球を通じて児童の健全育成が図られるとともに、少年野球発祥の地として知られる神岡地域のピーアールにも役立っている	
効率性	①【民間の活用】 指定管理者制度を含む民間委託等により、コスト削減できませんか	A できない B できる C 指定管理導入中	A
	②【他事業との統合・連携】 他の類似事業との整理統合や、関連事業との連携は可能ですか	A できない B 可能である	A
	③【人件費の圧縮】 適正な人員配置(従事職員数、臨時雇用等)により、人件費を削減できますか	A 削減できない B 削減できる	A
	④【コストの縮減】 上記以外の方法で、事業の成果を維持しながらコストの削減、またはコストを増加させずに事業の成果を上げることはできませんか	A できない B できる	A
	評価の理由	保護者会などボランティアの協力を得ながら、コストの削減に努め工夫して大会運営を行っている	

◆改善Action

総合評価 (今後の方向性)	現状	評価の理由 今後の改善策等(いつ、何を、どのように)
A 現状のまま継続 B 改善しながら継続 C 拡大 D 縮小 E 廃止 F 終了	現状	野球の普及と地域児童の体力強化、健康維持のため開催されており、児童の憧れの大会であることから今後も継続して行きたい。